

2020.8.20 (木)
第 6 回例会
(通算 3600 回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「Together! 次世代へ共に築こうロータリー！」

第84代会長 舟木 博
副会長 土橋 賢一
幹事 荒井 剛
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2020-2021 年度
国際ロータリーテーマ



ロータリーは世界の扉を開く
2020-2021 年度
RI 会長 ホルガー・クナーク
第 2500 地区ガバナー
松田 英郎 (富良野 RC)

月間テーマ	会員増強・新クラブ結成推進月間
本日のプログラム	講師例会「ゆめいちご 釧路を苺の産地に」(担当：プログラム委員会)
次週例会	新入会員歓迎例会 (担当：クラブ研修委員会)

- ロータリーソング：「四つのテスト」
- ソングリーダー：浅野 清貴君
- 会員数 98 名
- ビジター なし
- ゲスト (株)夢の杜ファーム 代表取締役 長江 文男様

会長の時間

舟木 博会長



食事の方はお続けください。先ほど、小野さんの委員会配属を失念いたしましたので、小野さんの委員会の配属をお知らせ

します。小野さんは社会奉仕委員会になっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。本日、委員長の吉田英一さんはいらしてません。よろしくお願いいたします。

先週の土曜日、8月15日の終戦記念日に、栄町平和公園で行われた釧路市民戦災死没者慰霊式ならびに平和記念式に釧路ロータリークラブを代表して献花してまいりましたことをお伝えします。

それから先日、釧路新聞の一面に中標津町長の当選記事よりも大きく土橋副会長の記事が掲載されました。ちなみに土橋君は中標津町の出身ですので、「勝った」と言って喜んでおりました。たくさんニコニコありがとうございました。

さて、本日は2011年(平成23年)の3.11、東日本大震災の私の1日をお話させていただきます。今後、皆さまが大地震に遭った時に、多少なりとも役に立つかなと思いますので聞いていただければ幸いです。

東京登山形行き・東北新幹線つばさ139号に乗って

福島に停車した時に、その時が来ました。突然、停車中の電車が左右に大きく振り回されるように揺れだし、ゴーツゴーツという大きな音がしました。車窓の外を見たら駅のベンチが波打って揺れておりました。また、すぐ隣にお年寄りがおりましたので、電車の中で落ち着くまでカバーしておりました。強い揺れが断続的に続いておりました。

まず考えたことは電気と水道でした。釧路に住んでいる人間は地震に大変慣れていると言えば語弊がありますが、すぐに電気と水道のことを考えました。幸い、まだその時は自販機が生きていましたので、お隣の老人と2人で買える分の水をまず手に入れ、次にトイレに直行しました。案の定、電気も水道もその後止まってしまいました。トイレは長蛇の列ができていたのですが、使うことはできなかったみたいです。

それから駅1階と地下の階段の場所に避難をしました。まず考えたことは、むやみに外に出たら落下物で危険があると思いました。それと、JRの駅は国が作ったすぐ丈夫な建物と思ってそこに留まりました。なぜなら外は吹雪模様で非常に寒かったし、余震がまだ続いておりました。しかしながら、JRの福島駅は大勢の避難者を追い出しにかかりました。私は最後まで抵抗して1~2時間頑張ったのですが、最後は鉄道公安員に追い出されました。外は交通信号機の電気が止まり、自販機も止まり、すべての交通機関が止まってしまいました。また、ガソリンスタンド、コンビニ、レストラン、見る限りほとんど全ての物販、飲食店が

閉まっていた。

追い出された後、駅前のバスターミナルに止まってエンジンをかけていたバスにお年寄り2人で乗り込みました。暖を取るために乗ったバスですが、仙台行きのバスだったので戻れる所までと思って乗りました。残念ながら1時間後に取りやめになり、バスからも追い出されました。

近くの避難所を調べようしたら、道路の向かいのホテルに微かに明かりがつかっていましたので、そこに避難をさせていただきました。1階のフロアに新聞紙を敷いてとりあえず座ることができました。その場に荷物を置いて食料の調達に街の中を歩き回りました。数キロ離れたホームセンターだけが開いておりました。多分、自家発電を使っていたのだと思います。わずかな食料を買うことができ、少し安心してホテルに戻って数名の避難者と食料を分かち合いました。ホテルに毛布を貸していただき、床で眠ることができましたがほとんど眠ることはできませんでした。

翌朝も携帯電話が繋がらず非常に困っておりました。朝早くからホテルのフロントに人が集まり情報交換をしておりました。

しかし、人が困っている時に金儲けにたけた人間はいるもので、「白タクが東京まで10万！東京まで10万！」という声が聞こえておりました。

取り留めのない話でしたが、私の3月11日の1日でした。最後になりましたが新幹線、駅前、福島ビューホテルさん、大変お世話になりました。もし福島に宿泊される際はぜひご利用ください。ご清聴ありがとうございました。

新入会員紹介

スポンサー 木下 正明君



皆さん、こんにちは。今、お話がありました新入会員の小野正晴さんのご紹介をさせていただきます。小野さんはNHK釧路放送局の武久局長の後に赴任されておまして、8月3日に着任早々、ご入会いただきまして本当にありがとうございます。

ご出身は横浜でして、私も横浜の高校に行っていたので、近くの高校に在籍されていました。その後一橋大学を出られましてNHKに入社されております。全国各地を回られまして、この度釧路に来ていただきました。趣味が登山、温泉巡り。もうひとつ、変わっていてシャーロックホームズということで、日本シャーロックホームズクラブにもご入会されているそうです。登山・温泉巡りにはこの地域はとても良いと

思いますので釧路ライフを楽しんでいただけるのではないかなと思っています。奥さまはお仕事の関係で横浜にいるということです。

こんなコロナ禍で飲みニケーションしづらいですが、釧路ロータリークラブの皆さんは信用できる方々ですので、このメンバーだけは感染しないように気を付けて小野さんと仲良く飲みニケーションを無理やりでもしていただければありがたいと。

武久さんは1年で異動されましたが、2～3年といらっしゃると思いますので皆さんで仲良くしていただきまして、楽しい釧路ライフを送っていただけて釧路のファンの1人になっていただければ思っております。それでは、ご本人から自己紹介をお願いいたします。

NHK釧路放送局局長 小野正晴局長



ただいま、紹介いただきましたNHKの小野と申します。この度、歴史と伝統のある釧路ロータリークラブに入会させてい

ただきまして、大変光栄に思っております。ありがとうございます。

簡単に自己紹介させていただきます。いまご紹介いただきましたが昭和63年に記者として会社に入りました。これまでも長く記者の仕事をしていましたが、入って最初に秋田放送局、東京本部、鹿児島、東京、大阪、静岡、東京、松山、東京、釧路と、地方放送局の勤務は長かったのですが、北海道の勤務は初めてで、これでいわゆる四島、九州・四国・本州・北海道と全てを制覇した形です。

北海道の赴任は初めてですが、学生時代に2度ほど、当時の国鉄の周遊券とユースホステルを使ってかなりきめ細かく2年にわたって旅をした経験があります。こちらの道東方面も、摩周・阿寒・野中温泉や野付半島などに行ったことあるのですが、釧路のこの道東の地に赴任できることをすごく楽しみにまいりました。また、皆さまともいろんなお付き合いを通じて、いろんなことを勉強させていただきたいと思っております。今後、どうかよろしく願いいたします。

歓迎の言葉 舟木 博会長

小野さんは武久さんの後任ですね。武久さんは短い任期でしたが、任期いっぱいまでロータリー活動を積極的に頑張っておりました。どうぞ、小野さんも同様に短い釧路生活でしょうけど積極的に参加して、多くの友達を得てください。それでは、どうぞよろしく願いいたします。

■本日のプログラム■
講師例会「ゆめいちご 釧路を苺の産地に」

プログラム委員会 中島 徳政委員長

プログラム委員長中島です。お世話になっております。本日の講師をご紹介しますように思ったのですが、もう皆さんは大変



ご存じで、皆さんご挨拶されておりました長江文男様でございます。長江建材の相談役にお付きになって、会社は息子さんが社長になっておられます。今回は、平成 27 年度に設立された株式会社夢の杜の社長様として今日の講師としてお呼びさせていただきました。公職は皆さんご存じのように法人会の会長、会議所の 2 号議員などたくさん歴任されまして、先ほどから土橋さんが話題になっている新聞で 18 日に発表になったのですが、長江様が釧路市民貢献賞産業部門で受賞が決定されております。この後、表彰式等があると思います。本当におめでとうございます。

テーブルに置いてある苺、これが長江様が今お作りになられている「ゆめいちご」です。練乳等も置いてありますので食べながら、長江さんのお話を聞いていただきたいと思います。

プロフィールをお願いしますと会社にお尋ねしましたら、本を 1 冊『自伝』をいただき、「これを読め」と言われました。本当はここから抜粋してしっかりやらないといけないのですが、時間の関係もありますので、こういう形にさせていただきたいと思います。

それでは、長江様、よろしくお願ひいたします。

株式会社夢の杜ファーム代表取締役 長江 文男様



皆さん、こんにちは。今日、大役を仰せつかりましたけども、先輩やら顔見知りの方がたくさん、釧路の経済界のそうそう

たるメンバーがおりまして、話しづらくなったと思っております。中島社長とは、私は釧路法人会、中島社長は釧路青色申告会で知り合いになって、今回お話することになったと思います。

私もはっきり言いまして歳は 80 です。80 になってこんなことやっているのですから、どうしようもない奴ですけども。なぜ、夢の杜ファームを立ち上げて「苺」になったかというお話をさせていただきます。

きっかけは、阿寒のセイコーマート物流センターの真

後ろにハウスを建てたのですが、温泉でもボーリングしたら面白いことができるかと思って、温泉をボーリングしたのがきっかけなのです。本当は 1500m 位までボーリングしたかったのですが、ボーリング屋さんが 1300m でギブアップしちゃって、出た温度は 28 度。28 度のお湯を農業栽培に利用できないかなと考えたのが、この苺の栽培に関わるようになったのです。あちこちいろんな栽培のハウスを見学しました。苺は、内地の方は温暖化でどんどん夏場に作れなくなって、北海道との住み分けになってきつつあるのです。そんなに苺がないのなら、苺をやってみようかとなって、苺に取り掛かったのです。そんなことで「温泉を使えるか」と話を進めていったら、信州大学の先生は「使える」ということで、その先生と組もうと思ったら、講師料が高くてやっていけないことになって、今のハウスの形になりました。

この、苺のハウスを栽培するにあたって、あそこに建てたハウスが幅 12m、長さ 96m あるのです。背丈が 5.7m、角パイプ構造で湿度管理・照度管理・CO₂ 管理・給水使用管理、全部がコンピューターで全自動です。人間の手は掛からない。苺が求める状況になると機械が稼働して全部供給する形になっています。そんなことで、苺栽培になってしまっているいろんな経験しております。もちろん、ド素人で建材屋ですから農業のこと詳しいわけではありません。いろいろと力を貸していただきました。

普通のビニールハウスは中に入ったら青空とか、太陽は見えませんか。このハウスは高強度特殊フィルムといたしまして、ガラスのように透明なのです。だから雲の形まで綺麗に温室の中から見えます。温室の中で太陽が強くなると遮光がかかったり、壁も自動で開いたり、閉まったり、天窓も開いたり閉まったり苺の環境に合わせて、行って作業していると「ガゴガゴ」「ゴトゴト」の音がしょっちゅうしています。苺に合わせて稼働しているハウスなのです。このハウスは北海道で初めてなのです。内地の方に行くと 100 棟くらいあるそうです。このシ



ステムが入っている所もありますが半自動なのです。完全自動はうちが北海道で初めてということ。皆さんご承知かどうか知りませんが、苺は『一季なり』、『四季なり』の 2 種類があるのです。四季なりは基本的にケーキ用の苺で、うちの苺はケーキ用の苺なのです。一季なりは生食用の苺。四季なりは、うちの温室であれば 5 月初めから 12 月初めまで苺が採れます。一季なりは苗を植えても 1 カ月位しか使えないのです。その間で採ってその苗は終わりというのが

一季なりなのですね。そういうことで生食用だから甘い。だけど、この四季なりも熟れるまで置くと、ほどほど置くと甘いのです。皆さん、食べてみて「甘酸っぱいのが好きだ」という人は喜ぶのです。「酸っぱいのは嫌だ」と言って食べない人もおります。そういうことで基本的にはケーキ用の苺なのです。

『あまおう』と『とちおとめ』の苺を知っていますよね。これが二大産業で、この『あまおう』も『とちおとめ』も年商 250 億円くらいで張り合っているのです。1社でやっているのではないのですよ。『あまおう』と『とちおとめ』の栽培をしたいと思ったら、栃木県であれば1万円を払えば苗を買って苺栽培ができる。栃木県以外でやると、1年間に5万円を払わないとその苗を使って栽培することできないのです。そういうグループ、皆が生産したものが年商 250 億円くらいになっているのが苺の状況なのです。私もいろいろ調べた結果、基本的に苺の気温は釧路が一番合っているような



のです。それで釧路で苺をやろうと手を挙げたのです。そんな中で温泉水の28度を通したら暖房がいらぬから冬も作れるのではないかと考えたところ、「駄目ですよ。60度位まで沸かさないと使用できない」ということで温泉水は諦めてボーリングしっぱなしで、なげてありますけども。そんなことで苺栽培に取り組んで苦労しております。私も初めてなものですから阿部さんという施設長がいるのですが、伊達の佐藤ファームに1年間行って研修してきたのです。私も行って何回か見てきたのですが、そこは半自動なのです。ハウスが8棟あるが、ハウスの大きさがうちのハウスに当てはめると3棟半の大きさなのです。やはり、普通のビニールハウスですから青空が見えません。そこで研修を受けてきたのですが、形の違う状態で、佐藤ファームとシステムが違うから状況が変わってしまって、いろいろと良い面・悪い面があり、苦労しています。佐藤ファームで採れていた時の苺から見ると糖度が高いこととメッチャ苺が採れるのですよ、このシステムで。

もうひとつ分かったことは、環境がいいものですからどんどん育つ。皆さん、苺を作っていたら気を付けてもらいたいことは、こういう古い葉、根っこの葉をはがして取るのですよ。それからランナーになって芽が出てくるのでこれも外していく。そして、苺を採った残りの芯も外していく。これをやらないと次の苺ができる状態を作ってあげられないのです。これをまめにやればやるほど苺がどんどんできて、今年になって昨日が初めてハウス1棟で最高の1日200kgが採れて、7人で後片付けするのにパニックになるほどになっ

ちゃって。

それでいて、それだけ足りない苺で、市場に出荷すると、良い値段で売れるかという良い値段では売れない。夢の杜ファームから給料もらっているわけではないですが、総合設備の亀岡社長と2人して汗びっしょりになってやらなかったら採算が合わない。僕は本当は、苺に釧路が一番適しているというから、苺の産地に参加する仲間にはハウスの指導をして、独立してもらって、苺の仲間を5社くらい作ろうと思って取り掛かったのです。釧路のブランドとして苺を出荷できればと思っていたのですがこれからの課題で、儲かるようにしてあげないと「どなたでも参加してください」と言えませんので、今はいろいろと苦労しているところなのです。

考えたことは、釧路の雇用と経済を支える意味でも苺の街を作りたいと思って始まったのです。最初から儲かるとは考えていません。赤字覚悟だったのですが、とにかく参加したいという人を呼び込んで、苺作りをしたいのが夢でした。今は売価を何とかしないと「参加してください」という声掛けは難しいな。

元をただせば『赤い妖精』という苺の苗なのです。それを釧路のブランド名として『ゆめいちご』という商標登録を取ったのです。普通は『赤い妖精』というブランド名を『ゆめいちご』に名前変えることはできないのです。『とちおとめ』や『あまおう』という苗は名前を変えることはできない。それをやろうと思ったら、その名前を引き継いでやらなきゃならない。この苺の苗の社長はそんなに真剣に名前を大事にしていなくて「好きなようにしなさい」と言うものだから、『ゆめいちご』にしました。そんなことで今やっているのですが、とにかく釧路をなんとか苺の産地にしたいのが夢なのです。

今日も市場の方といろいろ話をしました。「あまりメンテに手をかけ過ぎるから、甘えちゃって、バカバカ出来て苺が悪くなるのではないかと。そう言われてみればそうかもしれない。トマトは水をやらないで投げておくと糖度が上がるとか、トマトなんて木を折った方が良く成るといいます。すくすく育つので途中から折り曲げた方がいいらしいですよ。いじめた方がいい味が出るというから、そう言われてみれば面倒をかけ過ぎたかなと。

うちの温室はこのように綺麗に苺が1m5cmの所が棚になって、6区の床に水や肥料を水耕を通して、そこに苺がこのようにぶら下がって成るのです。伊達に行ったら佐藤ファームを見学してきたのですが、こんなに綺麗ではないです。「長江さん、あまりに綺麗にしすぎるからだ」と言われて、「ああ、そうか、それも考えなきゃならんな」と。

それと「傷が付き過ぎているから痛みが来るのも早い」と。傷対策も考えなきゃならんなと。このハウスは、

本来は10列のところを1列増やしたために、苺を入れて押して歩くと脇がぶつかるので、苺が傷つくのかなと考えているのです。見たとおり、あのように成るのです。昨日あたりはああいう状態で、採れてこんな入れ物が10mも行ったらいっぱいになってしまう。200kg、相当な量ですから本当に大変でした。

もうひとつ大変なことは、市場には休みの日があるのです。昨日、200kg採れたのは、その前の日が市場の休みだったのです。2日分を1日で採らなきゃならない。本来は毎日採っていると100kgで終わったのだろうけど、1日休んだために200kgになったということもあります。平均すると50kg前後。昨日はバカ採れして、異常な状態になって、市場の方が「あまりにも綺麗にし過ぎたせいではないのか」と言われたから、今後考えながら抑えていきたいと思っています。

これは天窓が開いているのです。雲が見えています。ガラスのように透明度が高くて見えているのです。これは遮光カーテンといって太陽がキツイと遮光がかかって、太陽光線を防ぐようになっているのです。壁はカーテンが開いていくと虫よけのカーテン。細かい虫でも入らないように、いろんな菌も入ると困りますので衛生管理をきちっとしないとイケないわけです。そんなことで大変な作業なのですが、本当に汗をかきながら大変な思いでやって、苦労しているのが今の状況です。

これは蜂の巣の箱。苺の花には蜜がないのです。苺をあそこに置いていても、蜜がないから嫌われて外に出張に行ったりしているのです。この前は、花に蜜がないから蜜を箱に入れてなめさせているのです。本当は蜂が喜んで花のまわりをクルクルと回ると良い苺が成るのですが、それが十分できないためドライヤーの大きいブローアでガーッとかけて受粉させて歩くのと、蜂に手伝ってもらっているのが、今の状況です。

暖房機も入っておりますが、暖房を入れると1カ月25万円くらい燃料費かかります。そんなに掛けたら、冬に内地が四季なり苺を出しますから、内地の苺がどんどん市場に流れてきますから、燃料費を掛けたら内地に勝てないのですよ。そして、内地が夏に苺をと思ったらクーラーをかけなきゃならないので今度は北海道の苺に勝てなくなる。そういう形で、住み分けになって内地は冬に作り、北海道は夏に作る形に進んでいるのです。

できるだけ12月に引っ張っていききたいなと思っています。去年のクリスマスは苺がなくて大変になって、約1.5倍になったのです。苺がなくて、ケーキ屋さんが苺の代替品で頼んだり、勘弁してもらったりして、大変な大騒ぎになったのです。本当はクリスマスに間に合うように作ればいいのですが、どの程度引っ張れるかやってみようと思っています。

これはCO2の発生機です。苺の中にこういうホースが、この白い花と縦の空間にビニールパイプが通っているんですよ。そこからCO2が出るようになっていてCO2を与えないと良い環境ができないのです。

もうひとつの難問、この苺の両サイドにテープ貼るのです。それに苺を垂れ下げていきます。苺の茎が長過ぎて垂れ下がり過ぎると、苺の茎が折れるような、潰れるようになると窒息して、苺が干からびて売り物にならないのです。苺の両サイドに通路がありますので、両方にこうなっています。中に苺が倒れて成っている場合があります。これは私くらいの背丈がやると苺を採るには最適の高さ。女の人で背が低い方がいたら、中にある苺が分からなくて採らないで腐る。腐ると病気が発生するので

剪定しながら中の苺を見つけては外に出すようにして栽培しています。そんなことでこういう苺が今できるようになったのです。



私もできるだけ市場性に、採算の合うように、確立していきたいと思っています。苺栽培に興味のある方はぜひ参加していただければと思っています。このハウスメーカーのお話として「うちのハウスを4棟建てれば採算が合う、人は5~6人で足りる」と言われたのです。ところが、こんなに採れたら4棟で5~6人では人は全然足りません。佐藤ファームはうちのハウスの3.5棟分の8棟をご夫婦と娘さんとパートさんとうちの阿部施設長が手伝いましたので5人で面倒見ていたのです。そんなことでたくさんの人を使わなくてもやっていける。でも今はなかなか人はおりませんので、そういう意味では良いのかと思っています。時間もきましたので、この辺で打ち上げさせていただきます。皆さんに理解いただけたか、良い話であったか、私にはなんとも言えません。もし、これ以上のことがありましたら、お話などいつでもお伺いしますので、ハウスの見学もしたい方いましたらご案内したいと思います。私も用事のない限りは苺の栽培に取り掛かっていますので、よろしく願いいたします。非常につたない話でございましたが最後までご清聴いただきましてどうもありがとうございました。

謝辞 舟木 博会長

長江代表におかれましては、ご多忙の中、大変ありがとうございました。

『ゆめいちご』の名が示すように釧路にまた新しい夢のブランドが生まれると思うと本当に嬉しく思います。また、長年にわたり釧路経済界に貢献され、昨日は釧路市民貢献賞の受賞が決まり、誠にめでたうご

ざいます。
長江代表は現在 80 歳とお聞きしております。見るからに若くて感心いたしました。お話を聞き、いくつになっても夢を持ち続けることが青春なのだという感を

強く持ちました。
これからも夢を追い続けて立派な苺ができることをご祈念いたします。
本日はどうもありがとうございました。

本日のニコニコ献金

■土橋 賢一君 まさか一面とは思っていませんでした。お騒がせしました。

今年度累計 108,000 円